令和４年度　第７回タウンミーティングの概要

１　団体名　　荒川地区長寿クラブ連合会
　　代表者　　会長　松村　旭

２　開催日等
　⑴　開催日　令和５年２月１３日（月）
　⑵　会　場　荒川公民館
　⑶　テーマ　熊谷駅南口周辺地区の開発について

３　意見交換の概要
　※ [　　]　内はミーティング終了後、所管課で補足したものです。

市民　（仮称）新市民体育館は 3500 人規模ということですが、駐車スペースが乗用車 105 台では収容しきれません。大型バスの駐車場など、別に駐車場を用意する必要があると思いますが、どこを考えていますか。
市長　市民体育館の建て替えは、収容人数 3700 人を目標に令和 11 年を目途に建設計画を進めています。駐車場は現在も 70 台程度で大型バスが入ると利用可能な駐車場はさらに少なくなります。今後 PFI という手法でコンサルタントに事業案を作っていただきます。新体育館から荒川の河川敷まで、荒川を使いながら新体育館を市民皆さん方にとっての楽しむ場所であると共に誇りとなるべき場所に変えようという「かわまちづくり計画」も策定します。昨年４月から副市長を二人体制にして、二人目は国土交通省から招いています。国交省との意見交換の中で、新体育館だけでなく荒川を含めた一回り大きな構想になっています。今、河川敷の駐車場は、新体育館からは少し遠いので、具体的には言えませんが位置を変えて新体育館の近くに配置できないかと考えています。

（河川課） 国土交通省と連携して（仮称）新市民体育館と一体となった荒川河川空間の形成を目指す「かわまちづくり計画」の策定に向けた検討を進めます。

市民　熊谷駅から近いといっても、みんな歩いてくるわけではないので、大型バスの乗降場所のほか河川敷に駐車スペースの確保も考えられると思うのですが。
市長　駅と体育館の距離、この近さをどう生かすかがテーマです。駅から近いところに、これだけの施設があるということ。今ある体育館も熊谷市の宝であり、この宝をより光らせたいと思っています。

市民　大型バスはイベントの時だけでなく観光バスもあります。熊谷桜堤は、桜

と菜の花のコントラストが非常に美しく、上から見られるので観光客がたくさん来ますが、大型バスが停まるところがありません。
市長　大型バスを一定時間停めておく場所がないということであれば、お客さんを降ろして、別のところで待ち、時間になったら迎えに来る方法もあると思います。イベントのないときや施設を利用可能な時間であれば、駐車場スペースを、枠に関係なく一時的に御利用いただけることになると思います。

市民　また、市民体育館は避難所にもなりますが、避難所の設備と防災備品の収納場所などはどうなりますか。冷暖房設備をつけて欲しいという要望もあります。
市長　新体育館の第二避難所としての位置付けは変わりません。その上で新体育館には防災倉庫の役割も担ってもらおうと思っていますので、一朝有事の際には、核になる施設と考えています。

市民　荒川公園周辺再整備基本計画に対する皆さんの意見としては、東屋のような地区民が集まって活動できる憩いの場があるとありがたい。子どもたちには、ローラー滑り台や妻沼運動公園にもある「ふわふわドーム」、水遊びをする場所があってもいいと思う。グランドゴルフ場を常設できれば、健康づくりにもいいと思う。ＳＬは、柵で囲わず子どもたちと触れ合えるようにしてもいいのではないか。などがあります。
市長　東屋など様々な御要望をいただきましたが、体育館の建て替えの位置などもあくまでも一つの案であり、今頂いたお話については、ここで結論を出すということではなく、付帯のものですので、今後の進捗を見ながら御意見を取り入れられればと思いますし、体育館ができてから設置できるものもあると思います。

市民　慰霊塔はどうなりますか。
市長　慰霊塔については、経年劣化で傷みが激しくなっています。過日熊谷市遺族連合会と話し合いを持ち、体育館の建て替えと相まって移転と併せて新しいものをつくることについて御賛同を頂きました。移転先をどこにするか、また、規模等についても、より親しみやすいものにできないか考えているところです。

市民　熊谷駅南口広場に駐輪場がありません。私は高齢なので、車でなく自転車で駅の方へ買い物に行くと、どこに停めたらいいか困ります。長時間でなく１時間程度置ける場所を確保して欲しいと思います。

市長　自転車の一時預かりは微妙なところです。自転車を預かることを商売としている方もいます。市が一時預かりを始めると、置きっぱなしにされることもあります。高齢者には申し訳ありませんが、熊谷駅の西にある階段を上っていくと市立熊谷駅自転車駐車場があります。「上るのが容易じゃないからいやだ。」と言われると、「そうですよね。」としか言えませんが、南口から駅ビルを利用するために、どのように利便性が図れるか、宿題として持ち帰らせていただきます。

（安心安全課） 熊谷駅南口付近には、民間の駐輪場や、熊谷駅直結の1日100円で利用できる熊谷駅自転車駐車場がありますので、これらの駐輪場を御利用いただきたいと思います。

市民　熊谷駅の南口広場は立派ですが、20万都市にしてはロータリーが狭いと思います。雨の日は送迎車が多くて停めにくくなりますし、観光バスの発着所としても、停めにくいと業者が離れてしまう気もします。ロータリー内に立派な公衆トイレがありますが、使うには道路を横切る必要があります。ロータリーの機能性を高めて欲しいと思います。

市長　おっしゃるとおりだと思います。ロータリーをどうするか考えていないわけではありませんが、2019年のラグビーワールドカップの時に公衆トイレを直したばかりです。今後改修の際にはしっかり対応したいと思っています。

（都市計画課） 熊谷駅南口周辺では今後、新体育館の整備等を予定していることから、駅から荒川までの一体的なにぎわいの創出、新たな人の流れによる交通動線等を研究する予定です。
その中で、交通結節点である南口広場については、現状の範囲にとどまらない整備や空間の再配分を考えてまいります。

市民　小中学校の統廃合については桜木小と熊谷南小、荒川中と大原中の問題がありますが、今、市の方ではどのように考えているのでしょうか。

市長　小学校は令和12年度から、中学校は令和17年度からという計画がある中で、市民体育館が建て替えられて熊谷駅の南側の開発が進み地域の魅力が増せば、居住者が増えてもっと先に延びると思います。熊谷市でスピーディに人口が増えるところは、熊谷駅の南口なのかなと思います。新しい施設ができて価値が上がればマンションができて何百世帯も入ってきます。その中にはお子さんたちもたくさんいます。そうすると、桜木小の統廃合は先に延びていきます。半分はちょっと夢があっての話です。そういうつもりで今の事業を進めています。

市民　荒川大橋の下の河川敷にはバーベキュー禁止、バーベキューはお控えください等の看板や張り紙がありますが、バーベキューが行われている形跡もあ

ります。バーベキューは、庭先ではできない家庭も多いために河川敷を利用しているのだと思います。嵐山や都幾川には有料のバーベキュー場があります。河川敷にバーベキュー場を作っていただきたいと思います。

市長　昨年の 2 月に利根川で火事があったことを覚えていますか。火を燃やした形跡がありました。バーベキューなどを、ただ反対して放置するだけでは管理ができませんので、この提案には賛成したいと思います。その上で「かわまちづくり計画」の策定の中で、川とまちを一体で整備し、市民の皆さんに荒川河川敷をどう楽しんでいただくか、そのテーマの一つにはバーベキューをしながら川に親しむということもあると思いますので、今後の計画にできるだけ反映できるように検討したいと思います。バーベキュー場として整備し、ルールを作って利用していただくことが結果として、火事などの不測の事態を防止できると思います。その際にはまた御意見を頂きたいと思います。

（河川課）（仮称）新市民体育館及び荒川公園の再整備と荒川河川敷が一体となって整備することで賑わい創出ができるように「かわまちづくり計画」の策定に向けた検討を進めます。バーベキュー場についても、その中で検討します。

市民　伊勢町ふれあい公園はできてから 10 年くらいになると思いますが、公園のジョギングコースのアンツーカーが剥がれたり、めくれあがったりしています。危ないので、そこの補修をしていただければ助かります。

市長　持って帰って公園緑地課に話をしておきたいと思います。

（公園緑地課） 現場状況について職員が確認いたしましたので、今後の対応を検討してまいります。

市民　伊勢町ふれあい公園はとても立派な公園で、地域の自治会を中心にとてもきれいに管理していただいていますが、使用するときに制限があります。多くの方が使いやすい公園にしたらどうかと思います。

市長　伊勢町ふれあい公園は、伊勢町自治会の皆さんと公園サポーター協定を結んで管理をお任せしています。この公園はオープンなので、外からも見えるし騒音も外に出ていきます。公園サポーターの皆さん方は地域の声を聴いて運営していると思いますので、貸す側と借りる側でしっかり協議をして欲しいと思います。

市民　空き家の活用についてですが、荒川地区内でも河原町や宮前町など中心部には集会所がないので、一人住まいの人たちの憩いの場所となるような空き家を、市で預かった上で我々が管理して使える方法はありませんか。

市長　空き家を市が借りて地域の集会所として使っていただく制度がないのでできませんが、一定の要件のもとに未利用の市有地を使っていただくことは可能です。建物は、市や県の補助金を使って皆さん方に建てていただきます。

市民　最後に中央公民館の移設の問題や、荒川公民館の今後についてお尋ねします。桜木公民館を中央公民館に統合するなど、1箇所に集めるのもいいのですが、高齢者には、施設が近くにあった方がいいと思うのです。
市長　これまでは、公民館機能を生涯活動センターに統合するという話が伝わっただけで、今ある公民館がどうなるかという説明はなかったと思います。建物は少し小さくなりますが、地域会館という形で地域の皆さんで活用できるスペースとして残す方向でいますので心配しないでください。地域の皆さん方のよりどころはなくなりません。